

（仮称）飛驒高山国際芸術祭

開催にあたって

文化芸術は、豊かな人間性や地域を愛する心を育み、人と人をつなぎ、地域にやさしさと活力を生み出す力を秘めています。

本市では、恵まれた自然環境と長い歴史の中で、先人たちが育んできた豊かな感性や創造力、そして、感じた心が、衣食住をはじめとする普段の暮らしのなかに溶け込み、時代の流れとともに成熟しながら、人々の誇りや郷土愛、精神的な支えとなって、独特の文化芸術を育んできました。

こうして育まれてきた本市の文化芸術は、今日、国内はもとより、世界の人も魅了し、地域社会に活力を生み出す大切な財産となっています。

文化芸術を難しく考える必要はありません。文化芸術は、私たちの暮らしに身近な

ものです。

自分の心に喜びや感動を与えてくれるもの、感性や想像力を刺激してくれるもの、それがその人にとっての文化芸術であり、自分にとっての文化芸術を見つけることが大切です。

文化芸術の主役は、市民一人ひとりです

▽市民一人ひとりが、文化芸術に関心をもち、その大切さを理解してほしい。

▽市民一人ひとりが自分にとっての文化芸術に目を向け、「感動する喜び」「表現する喜び」「共感する喜び」を感じてほしい。

そんな願いを込めて、誰もが身近に感じ、参加・行動する（仮称）飛驒高山国際芸術祭を開催します。

問合せ先

生涯学習課
☎35-3155

あなたの感性・創造力が芸術祭の扉

募集します！

企画・運営メンバー（実行委員）

主な内容 ● 芸術祭の企画・運営のマネジメントを関係機関とともに行います。なお活動任期は、平成24年7月から平成26年3月の予定です。

応募資格 ● 市内在住・在勤・在学の方

募集人数 ● 若干名

応募方法 ● 応募用紙に必要事項を記入の上、6月20日(水)までに窓口・**郵送**・**FAX**・**HP**・**MAIL**（応募用紙は、生涯学習課、各支所にあるほか、ホームページからダウンロードいただけます）

選考方法 ● 提出いただいた応募用紙（活動経験や意見など）を総合的に考慮して委員を選考します。

※選考結果は6月末（予定）に応募者全員にお知らせします。なお、応募用紙はお返ししません。

申込
問合せ先

（仮称）飛驒高山国際芸術祭
準備委員会事務局（生涯学習課内）
☎35-3155 FAX35-3414
E-mail : shougaigakushuu@city.takayama.lg.jp

●芸術祭の具体的内容については、実行委員会において決定の上、順次お知らせします。

ひとりじゃない

本気で支える人がいる

● 各種相談窓口をご存知ですか ●

児童虐待や育児、子どもの発育、家庭生活の悩みなど、さまざまな相談ごとに対する窓口があります。

秘密は堅く守られますので、お気軽にご相談ください。

● 家庭児童相談室

☎35-3179（月～金曜日・午前8時30分～午後5時15分）

☎32-3333（右記時間外・市役所代表）
kosodateshien@city.takayama.lg.jp

いじめや不登校、学校生活の悩みなど

● **であい塾**
☎53-3770（月～金曜日・午前9時～午後4時）

● **教育相談窓口**
☎53-2368（月～金曜日・午前9時～午後5時）

いじめで悩んでいるとき

● **いじめSOSダイヤル**
☎35-3500（月～金曜日・午前9時～午後5時）

乳幼児の健康や育児のことで悩んでいるとき

● **市保健センター**
☎35-3160（月～金曜日・午前9時～正午）

● **地域子育て支援センター**
☎33-7963（月～金曜日・午前8時30分～午後5時）

※水曜日は午後のみ

市民生活の多岐にわたる相談を1カ所で受け付ける

「総合相談窓口」もご利用ください

場所 ● 福祉課内（市役所1階）

時間 ● 月～金曜日・午前8時30分～午後5時15分

☎35-3139